



なかがわ水遊園 プロジェクト AMAZON (アマゾン) 企画

「アマゾンの巨大魚ピラルクーを食べる」を開催

1 概要

なかがわ水遊園では日本屈指の川の水族館として那珂川とアマゾン川の魚たちを展示しております。さらに展示だけではなく、自然や文化等についても理解と関心を深めていただくため、「プロジェクト那珂川」「プロジェクト AMAZON」として食や工芸など多分野からアプローチする試みを実施してきました。

現在、プロジェクト AMAZON の一環として、アマゾン川の魚の代表格でもあるピラルクーを食べる企画を進行しているところであります。そのなかでピラルクーを使った新たなメニューを開発し、来園者の皆様に提供するための準備として、スタッフによる食用ピラルクーの解体を行いますのでご案内いたします。

2 開催日時・場所

平成 27 年 1 月 15 日 (木) 14 時～ おもしろ魚館 2F 味わい工房にて

3 内容

ピラルクー 1 尾 (約 1.2m、20kg) の解体

- ・冷凍されているピラルクーを解凍 (前日)
- ・ウロコ (数千枚) はがし
- ・三枚おろし、切り身作り

※展示しているピラルクーを解体するわけではありません。

4 今後の展開

切り身とした後、以下のとおり来園者あて提供予定です。

(1) 味わい工房

- ・ピラルクーのワンプレートランチ講座 (平成 27 年 2 月 8 日・21 日開催)

※現在、事前募集中

(2) アマゾンカフェ

- ・ピラルクーのカツカレー販売 (平成 27 年 3 月 3 日以降)

(3) イベント

- ・ピラルクー入りアマゾン鍋の提供 (開催日未定) など

5 ピラルクーについて

- ・現地アマゾンでは食用として珍重されている。
- ・天然物は数が少なく市場に出回らないが、現地で養殖されたものが流通している。
- ・輸出には、輸出国の政府の許可が必要
- ・今回、入手したピラルクーは、なかがわ水遊園が交流のあるアマゾン栃木県人会を通じて、ブラジル国内で食用として流通している冷凍ピラルクーを輸入した。
- ・今回のピラルクーは輸入経費込みで約 7 万円/尾 (3,500 円/kg)
- ・これまでなかがわ水遊園では 2012 年にピラルクーを食べる企画を実施した例があり全国的な反響があった。

6 お問い合わせ

渡辺 (裕)・前田 maeda@tnap.jp ※お問い合わせは 14 日 (火) 以降でお願いします
〒324-0404 栃木県大田原市佐良土 2686 栃木県なかがわ水遊園
Tel.0287-98-3055(夜間&休園日-3060) Fax0287-98-3115
<http://tnap.jp>